

Message

はじめに、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に罹患された方々とご家族の皆様に対し、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い回復をお祈り申し上げます。また、感染拡大防止や治療などに日々ご尽力されている医療従事者の皆様に深く敬意と感謝を申し上げます。私たちは菓子・アイスクリームの製造、販売に携わる企業として、徹底した衛生管理と、従業員やお取引先様、関係者の皆様の感染防止に最大限の対策を講じた上で、製品の安定供給に努めてまいりました。原材料の供給や、物流、販売など多くのお取引先様、関係者の皆様のご尽力によるものであり、心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大は、社会に未曾有の混乱を引き起こし、経済に大きな影響を与えました。一方で、様々な変革の兆しも見えてきました。デジタル技術の導入がこれまでにない速さで進み、10年分の大転換がたった一年で起きたとも言われています。また、生活が一変したことによって、SDGsやサステナビリティを人々が自分ごとと捉えるようになり、様々な取り組みが加速したと感じています。

当社でも、在宅勤務やWEB会議などデジタル技術を活用した新たな働き方を導入しました。一方で、生産や物流に関わる事業活動継続のために出社を余儀なくされる従業員は、引き続き感染拡大防止に努めながら勤務にあたっています。このように働き方が一気に多様化したことを受けて、企業のあり方も変わる必要があると感じました。従業員同士が直接顔を合わせて、同じ空間で勤務することで醸成していた企業文化や風土を、別の形で補完していく必要があると思いました。その役割を果たすのが、2020年に明文化した私たちの存在意義(パーパス)「**おいしい**お菓子、アイスをお客さまの身近に届けること。**か**むことから始まる健康を追求すること。**し**あわせと楽しさを、新たな商品、サービスでもたらすこと。私たちはお口の恋人ロッチです。」です。社内で議論を重ね、「お」「か」「し」を頭文字に使い、私たちが社会とどう関わっているのか、世の中から何を求められているのかを明確にしました。企業の物理的なあ

り方が問われている中でも、従業員がきちんとパーパスに納得し、社会のためにすべきことを理解することで、一人ひとりの能力が発揮され、それが企業の持続的な成長につながると信じています。

SDGsやサステナビリティへの関心の高まりは、エシカル消費の拡大など、ライフスタイルや購買行動の変化としてこれまでも兆候が表れておりましたが、コロナ禍を契機に、そのステージが数段上がった印象で、変化対応への遅れが企業存続への致命傷になりかねない状況にあるといっても過言ではありません。こうした状況に対応するために、着実にESG中期目標の達成に向けて行動するとともに、新たな取り組みにも着手しています。例えば、食品や生活用品のパッケージをリユース可能なものに置き換える新たな循環型ショッピングプラットフォーム「Loop」に参画し、2021年5月にキシリトールブランド商品を発売しました。まだ実証実験の段階ですが、従来品よりも高い単価での販売にもかかわらず想定を超える反響をいただいております、改めて関心の高さを実感しました。さらに、政府が2050年のカーボンニュートラル達成を掲げたことにより、この流れは不可逆なものとして加速していくでしょう。2021年4月の気候変動サミットでは上方修正された日本の新目標が発表されました。これを受けて、ESG中期目標における二酸化炭素排出量の目標もアップデートいたしました。これまで以上の省エネ取り組みを推進するとともに、再生可能エネルギー由来電力を活用し、日本の再生可能エネルギー普及にも貢献していきます。

激しく変化する世の中において、社会に必要とされる企業であり続けるために、私たちはパーパスを忘れることなく、これからも事業活動を通じたサステナブルな社会と環境の実現に取り組んでいきます。

2021年8月

代表取締役社長執行役員

牛腸栄一

社会に必要とされる企業であり続けるために、
私たちはパーパスを忘れることなく、
これからも事業活動を通じたサステナブルな
社会と環境の実現に取り組んでいきます。

代表取締役社長執行役員

牛腸 栄一

